

にいがた暮らしIoTアイデアコンテスト2018

募集要項

「にいがた暮らしIoTアイデアコンテスト2018」（以下「本コンテスト」という。）へ応募される方は、下記の内容に同意のうえ、お申し込みください。

記

日々ITと親しんでいる新潟県内の学生を対象に、Raspberry Pi（ラズベリーパイ）を活用した日常生活を便利にするアイデアを広く募集します。

本コンテストでアイデアを発表する場を提供することにより、県内学生のIoT（Internet of Things）への関心を喚起し、将来のIT人材育成に繋げる足掛かりとするとともに、IT技術を活用した地域活性化を目指します。

1 本コンテストの流れ

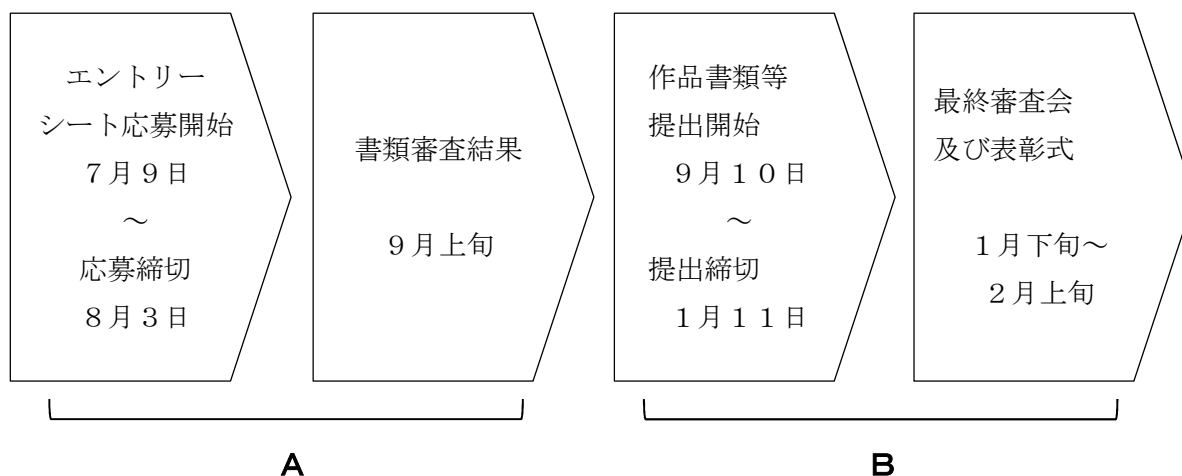
「にいがた暮らしIoTアイデアコンテスト2018」は、次のとおり進めます。

A 応募されたアイデアを対象に、まず書類審査を行い、10アイデアを選考します。

B 選考された10アイデアについて、実際にRaspberry Pi（ラズベリーパイ）を使って、作品を制作し、提出していただきます。

提出された10作品について、最終審査を行い、優秀作品を決定します。

【スケジュール】



2 募集概要

(1) 募集するアイデア

Raspberry Pi (ラズベリーパイ) を活用した日常生活を便利にするアイデア

(2) アイデアのテーマ

「暮らしIoT ～日常生活において便利で役立つ暮らしの実現～」

(3) 応募資格者

県内の学校に通っている学生(高校生、高専生、専門学生、短大生、大学生、大学院生)又はグループ

※ エントリーシートが日本語での記載が可能かつ作品審査の説明の際は、日本語でのスピーチをすることができる方。

(4) 応募方法

エントリーシートに必要な事項を記入のうえ、下記5の事務局まで提出してください。

A アイデア募集概要

(1) エントリーシート応募期間

平成30年7月9日(月)9時～8月3日(金)17時15分必着

(2) 応募方法

新潟県IT&ITS推進協議会ホームページ(以下「協議会HP」という。)から、エントリーシートをダウンロードし、電子メール(宛先: nitits-pc@pref.niigata.lg.jp)により提出してください。

なお、電子メールによる提出が難しい場合には、郵送による提出も認めますので、事務局までご連絡ください。

(3) 選考方法(書類審査)

ア 審査方法

エントリーシートに基づき、書類審査(8月下旬頃)を実施します。

イ 審査基準

審査項目にもとづき審査を行い、合計点の高い10アイデアを書類審査通過者とします。

ウ 審査の項目及び配点

A、B、C、D、Eの5段階評価*を行います。

※ 5段階評価(A=10点 B=8点 C=6点 D=4点 E=2点)

	審査項目	審査の着眼点	配点
審査 基準	a) 提案目的	テーマの合致度合い	10
	b) 地域適合性	地域情報化及び地域活性化に係る寄与度	
	c) 独創性	独創的な作品への取り組み	
	d) 社会的効果	日常生活における波及効果の高さ	
	e) ユニーク度	作品の面白さ、楽しさなどのユニーク度 合い	
	計		10

(4) 審査結果の通知

書類審査通過者は、9月7日(金)までに当協議会ホームページへ掲載します。
また、メールにて通知します。

なお、審査内容についての個別の問い合わせには一切応じられませんので、
あらかじめご承知おきください。

B 作品書類の提出概要 (書類審査で選考された方)

(1) 作品書類の提出期間

平成31年1月11日(金) 17時15分まで(必着)

(2) 提出書類等

- ・説明資料(デモンストレーション資料)
- ・作品画像
- ・作品動画

※提出書類等の詳細は、書類審査で選考された方へ別途お知らせします。

(3) 提出作品の補助

アイデアに基づいて、Raspberry Piを活用した作品を制作して提出してください。
(センサーやモジュール類の組み合わせも可能)

なお、応募にかかる材料費等については、書類審査を通過した方にのみ下記
アを補助します。

ア 補助額(1作品あたりの費用)

15,000円迄

イ 補助方法

自己(応募者)で機器を購入(指定様式を事務局に提出し精算払い)

ウ 権利帰属

応募作品にかかる著作権その他の知的財産権は、応募者に帰属します。

エ その他

センサー及びその他のモジュール類を活用してアイデア作品を制作することになりますが、上記アの補助額の超過分は自己負担とします。

(4) 最終審査

ア 審査方法

作品の説明資料やデモンストレーション等の内容に基づき最終審査（1月下旬～2月上旬）を実施します。

イ 審査基準

審査項目にもとづき審査を行い、審査点の最も高い3点については優秀賞とします。ただし、上位の同点者が4名以上いる場合は審査員の協議により決定します。

ウ 審査の項目及び配点

A、B、C、D、Eの5段階評価*を行います。

※ 5段階評価（A=10点 B=8点 C=6点 D=4点 E=2点）

審査項目		審査の着眼点	配点
審査基準	a)操作性	利用者の使いやすさ	10
	b)問題解決力	問題解決へのプロセス	10
	c)独創性	独創的な作品への取り組み	10
	d)実現可能性	製品化・実用化への可能性	10
	e)完成度	作品の完成度合い・提案との差	10
	計		

エ 入賞区分及び賞

優秀賞 3点（副賞：記念品1万円相当分を贈呈）

オ 審査員

最終審査は、当協議会の役員等が行います。

カ 審査結果

当日、会場にて公表し、優秀作品を表彰します。

キ 審査結果の問い合わせ

審査内容についての個別の問い合わせには一切応じられませんので、あら

かじめご承知おきください。

ク その他

最終審査会場への交通費及び宿泊費等については、応募者の自己負担とします。

3 応募にあたっての注意事項

- (1) 応募するアイデアは、オリジナルかつ未発表アイデアに限ります。
- (2) 高校生の応募については、教諭1名の参加を必須とします。
- (3) グループでの参加も可能とします。グループで応募する場合は、参加者全員が募集要項を承諾した上で代表者を定めて応募してください。
- (4) 書類審査を通過したアイデアは、最終審査で制作した作品を実際に動かしていただくこととなりますので、当該作品を当日お持ちください。
また、最終審査で発表した作品については、作品名・作成者氏名・その概要等を協議会HPに公開いたします。
- (5) 本コンテストへ応募するにあたり、特許権、実用新案権、著作権等の知的財産権及びノウハウ等の法的保護については、あらかじめ自らの費用と責任において対策を講じた上で提出してください。これらの法的権利や法的保護等については、主催者は、一切の責任を負いません。また、他人の特許権、実用新案権、著作権等の知的財産権及びノウハウ等の法的権利を侵害しないよう、注意してください。本コンテストでの受賞等により、これらの権利を侵害し、問題が生じた場合は応募者の責任となり、主催者は、一切の責任を負いません。
- (6) 応募者は、以下の事項に該当するアイデアを応募することはできません。
 - ア 主催者、その他第三者の肖像権、パブリシティ権、著作権等の知的財産権その他の権利を侵害する又はそのおそれのあるアイデア
 - イ わいせつな表現・内容を含むアイデア又はそのおそれのあるアイデア
 - ウ 法令に違反する又はそのおそれのあるアイデア
 - エ 公序良俗に反する表現・内容を含むアイデア又はそのおそれのあるアイデア
 - オ その他主催者が不適切と判断するアイデア
- (7) 応募者又はアイデアが次のいずれかに該当すると主催者が判断した場合、そのアイデアは失格とします。なお、受賞後に判明したときは取り消します。

- ア 本募集要項に反している場合
 - イ 第三者の権利を侵害した場合
 - ウ 本コンテストへの参加継続が困難であると認められる場合
 - エ その他主催者が応募者の本コンテスト参加が不適切と判断する場合
- (8) 応募者が本コンテストに際して主催者等に損害を与えた場合、損害賠償の責めを負う場合があります。
- (9) 作品の制作途中や最終会場への移動で怪我をした場合、主催者は一切の責任を負いません。

4 技術指導者の紹介

書類審査通過者が自分自身の技術では解決できない場合（プログラミング、組込技術など）、必要に応じて県内のIT企業又は県内の大学教授などを対象とした技術指導者を紹介する予定としています。

5 応募受付・問い合わせ先

新潟県IT&ITS推進協議会事務局（新潟県総務管理部情報政策課内）

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1

TEL:025-280-5106 FAX:025-283-3801

E-mail:nitits-pc@pref.niigata.lg.jp

<http://www.n-it-its.jp/>

【参考】Raspberry Pi（ラズベリーパイ）の概要

ハードウェア		概要
シングルボードコンピュータ	Raspberry Pi (ラズベリーパイ)	<ul style="list-style-type: none"> ・小型のボードコンピュータ ・若年層向け教育用コンピュータとして英国ラズベリーパイ財団が開発 ・全世界で累計 800 万台以上が出荷され、日本でもユーザー数が急増 ・CPU・メモリ・USB・LAN・HDMI などが搭載されている ・様々なセンサーやモジュール類と組み合わせることで、個人でも多彩な製品を開発することが出来る ・アイデアや利用次第では様々なことが実現可能